



令和8年9月15日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
未来創成課	第一係	青木	内線 2714 直通 058-272-8141 FAX 058-278-2608
消防課	企画係	山本	内線 2882 直通 058-272-1122 FAX 058-278-2549
保健医療課	精神保健 福祉係	國井	内線 3314 直通 058-272-8275 FAX 058-278-2624
建設政策課	政策企画係	池田	内線 4514 直通 058-272-8618 FAX 058-278-2718

「政策オリンピック」アイデア募集の結果（概要）について

県が取り組む「政策オリンピック」においては、今年度から新たに県民の皆様からアイデアを募集し、優れた提案について今後の県の事業に反映する「アイデア募集」を3テーマで実施しています。

このたび、その結果（概要）がまとまりましたので、下記のとおりお知らせします。今後、いただいたアイデアを基に来年度の県の事業の検討を進めてまいります。

記

1 テーマ及び募集期間

- ・「消防団員及び水防団員の確保対策」、「ひきこもり支援」
令和8年4月28日（火）～6月16日（火）
- ・「みんなで守る社会インフラ」
令和8年4月28日（火）～7月7日（火）

2 アイデア募集結果（詳細は別紙のとおり）

テーマ	応募件数	主なアイデア
消防団員・ 水防団員の 確保対策	119 件	・企業等協力消防団の創設など団組織の見直し ・高齢者が取り扱いやすい資機材の導入など団活動の見直し ・団員、家族への特典付与など団員等の処遇改善 ・小・中・高等学校、こども園など、段階に応じた啓発 ・消防団員PRイベントの開催など広報・周知・勧誘 など
ひきこもり 支援	123 件	・当事者が支援に携わるセンターの設置などピアサポートの充実 ・最初の一步を踏み出すためのレスパイトスペース（安心して過ごせる居場所）など多様な居場所の提供 ・ちょい活（得意を活かした短時間就労）を通じた無理なく社会とつながり段階的社会参加を可能とする機会の提供 ・当事者が気軽に情報を得られる仕組みの構築など情報発信の充実 など
みんなで守る 社会インフラ	101 件	・「ぎふ・ロード・プレーヤー」制度の拡充など連携・協働の推進 ・遠隔操縦式草刈機を活用した河川堤防の除草作業の負担軽減や、道路工事等における映像解析AIによる交通誘導システムを活用した人手不足の解消など新技術等の活用 ・草刈り高の基準見直しによる収集・運搬・処分費等の削減や、除草剤による道路管理の効率化など施工方法等の工夫 など

政策オリンピック 消防団員及び水防団員の確保対策【提案一覧】

分類	提案内容	件数
団組織の見直し	・企業等協力消防団の創設(地元企業・市役所内) ・団員経験者を予備消防団員等として活用 ・特定業務を専門に行う団員・分団(後方支援・広報・応急手当等)の創設 ・主婦・リタイア世代を地域見守り・防災教育の担い手として登用 ・柔軟な参加制度の導入(平日昼間・週末のみ参加、学生向けインターン制度など)	13
団活動の見直し	・高齢者が取り扱いやすい資機材(小型可搬ポンプ等)の購入補助の導入 ・女性団員増加のため、詰所の改修を実施(女性更衣室・休憩室を設置) ・ドローンを活用した活動の実施 ・操法大会を廃止し、実用的訓練(消火や捜索に特化した訓練等)や公開訓練を実施 ・シン・操法(少人数でも効率的・実践的に訓練できるよう再構築した訓練)の実施	21
団員等の処遇改善	・団員の資格取得に対する支援制度の創設 ・ありがとね！消防団・水防団応援事業所制度の店舗拡大等、特典付与の拡大 ・団員を送り出す家族へのメリット制度の創設(保育園の優先入園、美容代給付など) ・就職・転職に活用できる消防団活動認証制度の創設 ・年額報酬・手当等の引き上げ	46
段階に応じた啓発	・小・中・高等学校において、消防水防活動について学ぶ機会を設ける ・こども園において、定期的・継続的に消防団との交流会を実施 ・地域防災への関わり方を段階化する参加モデルの構築	6
広報・周知・勧誘	・県操法大会と消防団員PRイベント「消防団フェスタ」の同時開催 ・消防団に加入する大学生等への修学支援補助金(奨学金)の創設 ・消防団イメージアップの取組を実施(インフルエンサー活用、専用Tシャツの作成等) ・体験入団会・子供向けイベントの開催 ・新規加入団員の紹介者・入団者への特典付与制度の創設	23
その他		10
合 計		119

政策オリンピック ひきこもり支援【提案一覧】

分類	提案内容	件数
ピアサポートの充実	・当事者が支援に携わるピアサポートセンターの設置 ・ひきこもりピアサポーター・伴走型コーディネーターの育成 ・ひきこもり当事者同士で話せるカフェの開設 ・中高年以上のひきこもりの自助会の設置 など	10
多様な居場所の提供	・最初の一步を踏み出すためのレスパイトスペースの提供 ・同じ趣味を持つ仲間とつながれる居場所の提供 ・美術館を活用した居場所の提供(芸術鑑賞、対話、創作活動) ・女性だけでいつでも通える居場所の提供 ・メタバースの空間で話せる居場所の設置 など	46
段階的社会的参加の提供	・ちよい活(得意を活かした短時間就労)を通じた無理なく社会と繋がる機会の提供 ・ひきこもり当事者に地域の役割を提供する「キャッシュ・フォー・ワーク」事業の実施 ・外出機会から就労までを段階的に支援する仕組みの構築 ・在宅ワークと短時間就労の機会と情報の提供 など	19
情報発信の充実	・当事者が気軽に情報を得られる仕組みの構築(情報誌・メール・LINE・限定ラジオ) ・段階的な支援を示すロードマップの提供 ・YouTubeを活用した当事者向けの学習環境(親なき後等)の構築 ・SNSターゲット広告を活用して当事者や家族に支援を届ける仕組みの構築 ・家族や地域に向けてひきこもりの理解促進を目的としたイベントの開催 など	10
相談支援体制の充実	・対面が苦手な人でも相談できるオンライン上での相談の場の整備 ・顔を出さず、声も変えて相談できる電話相談の提供 ・AIに相談できる仕組みの導入 ・就労について総合的に相談できる窓口の設置 ・ひきこもりつつ社会とつながる「はがき交流事業」の実施 など	18
アウトリーチの充実	・訪問支援による生活支援や社会的参加へつながる支援の実施 ・当事者同行型アウトリーチと地域共生型居場所支援事業の実施 ・市町村が実施する相談会への医師派遣の実施	3
その他		17
合 計		123

(うち当事者から22)

政策オリンピック みんなで守る社会インフラ【提案一覧】

分類	提案内容	件数
連携・協働の推進	・「ぎふ・ロード・プレーヤー」制度の拡充（草刈機等の貸出し）〔道路〕 ・県除雪システムの市町村との共同利用による除雪業者の負担軽減〔道路〕 など	22
新技術等の活用	・遠隔操縦式草刈機を活用した河川堤防の除草作業の負担軽減〔河川〕 ・道路工事等における映像解析AIによる交通誘導システムを活用した人手不足の解消〔道路〕 ・車載式草刈機の導入〔道路〕 ・新たな道路維持管理資材（油吸着材、穴埋め補修材）の活用〔道路〕 ・酸素供給型焼却装置の活用による刈草焼却処理の煙の発生抑制・処分費縮減〔河川〕 ・除雪機械の多機能化（草刈装置の装着）による年間を通じた有効活用〔道路〕 など	38
施工方法等の工夫	・草刈り高の基準見直しによる収集・運搬・処分費等の削減〔道路〕 ・除草剤による道路管理の効率化と快適な道路環境の創出〔道路〕 ・竹の生長を抑制するシートを活用した急傾斜地管理〔砂防〕 ・伐採木・流木等の無償提供による処分費の削減〔河川・砂防〕 ・除草シートを活用した河川管理コストの削減〔河川〕 など	22
業務の効率化	・夏季作業における熱中症対策（早朝・夕方シフト作業方式の導入）〔道路〕 ・大雪時の除雪担当区域の相互応援〔道路〕 など	16
その他		3
合 計		101